



そねっ子

2022. 12. 22

第 13 号



曾根小HP

2学期も よくがんばりました

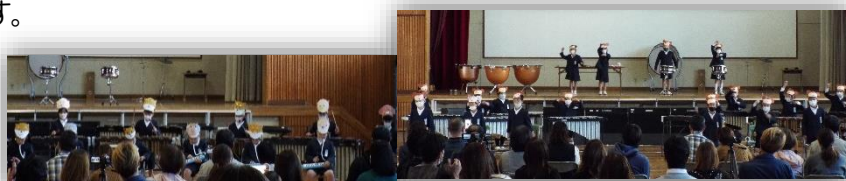
未だに続くコロナ禍ですが、それでも様々な対策を講じた上で、多くの行事を実施することができた今年度の2学期80日間でした。子どもたちが大きな事件や事故に巻き込まれることなく、元気に毎日を過ごしてこれたこと、そして、日々の学習や運動に加えて、運動会や学習発表会、遠足や社会科見学、修学旅行など一つ一つの行事を終えるたびに、子どもたち一人一人の大きく成長していく姿が見られ、本当に充実した2学期だったように思います。

保護者の皆様には、引き続き、日々の子どもの健康管理、「健康観察記録表」への記入、マスクの用意等、ご多用の中ご協力いただき、本当にありがとうございました。子どもたちが待ちに待っていた冬休みが始まりますが、ご家族そろって健康・安全で有意義な年末年始を過ごされますよう心より願っております。

学習発表会

11月10日（木） 学習発表会がありました。今年度もコロナ感染対策を講じた上での実施となりましたが、リコーダーや鍵盤ハーモニカの演奏、マスク着用での合唱の発表もありました。8日（火）には、校内発表会も実施し、各学年の発表をお互いに鑑賞しました。

子どもたちは、この学習発表会に向けた取組においても多くのことを学んでいます。音楽の技能はもちろんですが、何よりも、どんなことにも粘り強く一生懸命に努力することの大切さ、本気の努力を感じ取る感性も学んだことと思います。加えて、友達と互いに頑張りを認め合うこと、たくさんの仲間と一つのことを成し遂げる喜びと充実感・・・



このような体験（プロセスと成果）を重ねていくことで、豊かな人間性は培われていきます。

発表会後の子どもたちの満足で誇らしげな表情が、とても印象的なよい発表会となりました。

社会科見学

10月28日（金）3年生が
岡山市北消防署・人と科学の未
来館サイピアに、11月22日

（火）には5年生が倉敷科学センター・さん太
しんぶん記念館に社会科見学に行きました。

3年生も5年生も、事前に「何を見学しに行くのか」という目的意識をしっかりとって臨んだ校外学習でした。初めて目の当たりにする光景や仕組み、そこで働く人々の苦勞や思いなど肌で感じる事ができた、まさに「生きた学習」となりました。



創立150周年～児童会活動～



今年度、創立150周年を迎えた曾根小ですが、その記念すべき年に在籍し、長き伝統を引き継いでいる子どもたちの周年行事に向けた取組も始まっています。

10月初め、運営委員会の子どもたちが校長室を訪れ、「私たちの曾根小学校の創立150周年記念に、自分たちでもこんな取組をしたい」という提案をもってきてくれました。

創立記念に際し、学校長が沿革を子どもたちに伝えたり、地域・保護者の皆様のご支援を受けて周年行事を行ったりしますが、このように「自分たちの学校」の歴史と伝統について子どもたち自身が主体的に受け止め、「何ができるか」を考えるというのは、とても素晴らしいことです。

- ① 学校にお礼を伝える掲示を全学年で作成し、学校中を飾る。
- ② 曾根小学校のいいところ、素敵なところ、自慢などをカードにして、学校にプレゼントする。
- ③ 150周年を記念する横断幕を作る。《6年生》

子どもたちは、11月中旬の代表委員会で提案して決議、取組内容を学校全体のものとして活動をスタートしています。1月20日（金）に開催を予定している記念式典の頃が、とても楽しみです。



第2回 地域協働学校運営協議会

11月4日（金）午後、第2回目の「地域協働学校運営協議会」が開催されました。連合町内会長さんをはじめ、11名の委員（地域・保護者代表）の皆様にご来校いただき、頑張っている子どもたちの授業の様子を参観いただいたり、今回は管理職の話だけでなく、教務主任や養護教諭、栄養士からも学習状況、健康状態や保健指導、学校給食等についてお伝えし、講評をいただきました。ありがとうございました。